

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社丸井	事業所名	草加マルイ				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- ( 01 ) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	グループ物流会社「株ムービング」に対し、四半期に一度の「環境・社会貢献委員会」にて、環境配慮活動の状況報告を求めている。			○	○	○
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- ( 02 ) 貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認	グループ物流会社「株ムービング」が自動車地球温暖化対策計画を提出			○	○	○
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ( )	グループ物流会社「株ムービング」の自動車地球温暖化対策計画により把握、物流関連CO2を含めたマルイグループ全体のCO2排出量をCSRレポートにて公表			○	○	○
04	積載率の向上 ----- ( 01 ) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	標準サイズの折りたたみコンテナやWeb通販用提携サイズダンボール箱の利用により積載率向上を図っている。			○	○	○
04	積載率の向上 ----- ( 02 ) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	梱包には軽量・小型の段ボールを使用、商品梱包用段ボールや通販用段ボールのリユースを実施			○	○	○
04	積載率の向上 ----- ( 03 ) 輸送量に応じた適正車種での発注	商品量の事前通知により、適正車種(10t・4t・3t・2t)を選択している。			○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- ( 01 ) 混載便利用の取組	商品量の事前通知により、最適な積み合せの混載輸送を実施している。	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- ( 02 ) 他者との共同輸配送の取組	配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減)	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- ( 01 ) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	物流業務の外部委託に伴い、車両の削減を実施中 老朽化した車両は、ハイブリットへの切替をせず、廃車処分している。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- ( 02 ) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	半期に一度「環境・社会貢献委員会」を実施 低燃費車を含め、車両減少に伴う、排ガスの削減状況確認を求めている。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- ( 03 ) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	デジタコ情報をもとに、ドライバーに対し定期的なチェックやフィードバック を行い、エコドライブに関する社内教育や運動を恒常的に実施	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- ( 01 ) 発注時間及び配送時間のルール化	基準発注時間・配送時間を設け、この時間に合せた受発注を遵守 イレギュラー時はケースバイケースで対応するが頻度は少ない。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- ( 02 ) 多頻度少量輸送の見直し	店舗ごとにできるだけまとまった商品を少ない輸送頻度で対応できるよう 配送業者と調整を実施	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	配送時間の夜間シフトを基本としている。 混雑ルートの回避等もドライバー間で情報共有化を行う。	○	○	○
08 物流の効率化 (01) サードパーティロジスティクスの活用	グループ物流会社「(株ムービング)」に対し、(株)丸井に最適な物流戦略の提案を必要に応じて依頼している。	○	○	○
08 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	埼玉県戸田市の物流センターにて配送物を集中管理、自動ピッキングやマテハン等、ITを利用した効率的な物流システムを構築	○	○	○
08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	店舗ごとにできるだけまとまった商品を少ない輸送頻度で対応できるよう配送業者と調整を実施	○	○	○
09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ( )	配送時間の夜間シフトを基本としている。 混雑ルートの回避等もドライバー間で情報共有化を行う。	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ( )	配送拠点には十分な広さの駐車場を確保しており、ドライバーへの路上駐停車禁止の教育を徹底している。	○	○	○

## 《 2 大規模集客施設 》

事業者名	株式会社丸井	事業所名	草加マルイ			
	取組措置		具体的取組措置	H30	H31	H32

## 自動車地球温暖化対策実施方針

02 自転車の利用促進 ----- ( 01 ) 十分な広さの駐輪場の設置・維持管理	160台収容電動式駐輪場を整備	○	○	○
02 自転車の利用促進 ----- ( 02 ) 自転車利用者へサービス・インセンティブの付与	160台収容電動式駐輪場を整備(2時間まで無料)	○	○	○
04 来場者に対するエコドライブの啓発 ----- ( )	エコドライブポスター(DO!エコドライブ)を駐車場に掲示している。	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- ( 01 ) 交通整理員の配置	ご案内B1F、B2Fに各1名、計2名、土日祝は、B1F、B2F、B3Fに各1名、計3名配置	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- ( 02 ) スムーズな入出庫のための取組	場内出口付近に、人員配置B1Fからくる車、B2Fからくる車の交通整理を行っている。	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- ( 03 ) 施設周辺に交通案内看板の設置	専用進入路南、追入口には、駐車場の案内表示有	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- ( 04 ) その他渋滞防止策	入庫はスムーズに流れているため、特にないが、出庫時は精算所で渋滞しやすいため、スムーズに流れるよう、人員を配置している。	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

06 宅配サービスの実施等 ..... (01) 荷物の宅配サービスの実施	ヤマト宅急便の利用可能	○	○	○
06 宅配サービスの実施等 ..... (02) インターネット等を利用した物品販売の促進	マルイWEBチャンネル(インターネット通販)の利用促進のご案内を強化	○	○	○

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社丸井	事業所名	マルイファミリー志木				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ..... (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認		グループ物流会社「株ムービング」に対し、四半期に一度の「環境・社会貢献委員会」にて、環境配慮活動の状況報告を求めている。			○	○	○
01 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ..... (02) 貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認		グループ物流会社「株ムービング」が自動車地球温暖化対策計画を提出			○	○	○
03 物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ..... ( )		グループ物流会社「株ムービング」の自動車地球温暖化対策計画により把握、物流関連CO2を含めたマルイグループ全体のCO2排出量をCSRレポートにて公表			○	○	○
04 積載率の向上 ..... (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上		標準サイズの折りたたみコンテナやWeb通販用提携サイズダンボール箱の利用により積載率向上を図っている。			○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 ----- (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	梱包には軽量・小型の段ボールを使用、商品梱包用段ボールや通販用段ボールのリユースを実施	○	○	○
04 積載率の向上 ----- (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	商品量の事前通知により、適正車種(10t・4t・3t・2t)を選択している。	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (01) 混載便利用の取組	商品量の事前通知により、適正な積み合せの混載輸送を実施している。	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (02) 他者との共同輸配送の取組	配送業者の共同化(輸送距離、使用車両の削減)	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	物流業務に外部委託に伴い、車両の削減を実施中 老朽化した車両は、ハイブリットへの切替をせず、配車処分している。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	四半期に一度の「環境・社会貢献委員会」を実施 低燃費車を含め、車両減少に伴う、排ガスの削減状況確認を求めている。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	デジタコ情報をもとに、ドライバーに対し定期的なチェックやフィードバックを行い、エコドライブに関する社内教育や運動を恒常的に実施	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 ----- ( 01 ) 発注時間及び配送時間のルール化	基準発注時間・配送時間を設け、この時間に合せた受発注を遵守 イレギュラー時はケースバイケースで対応するが頻度は少ない。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- ( 02 ) 多頻度少量輸送の見直し	店舗ごとにできるだけまとまった商品を少ない輸送頻度で対応できるよう 配送業者と調整を実施	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- ( 03 ) 道路混雑時の輸配送の見直し	配送時間の夜間シフトを基本としている。 混雑ルートの回避等もドライバー間で情報共有化を行う。	○	○	○
08 物流の効率化 ----- ( 01 ) サードパーティロジスティクスの活用	グループ物流会社「(株ムービング)」に対し、(株)丸井に最適な物流戦略の 提案を必要に応じて依頼している。	○	○	○
08 物流の効率化 ----- ( 02 ) 物流拠点の活用	埼玉県戸田市の物流センターにて配送物を集中管理、自動ピッキングや マテハン等、ITを利用した効率的な物流システムを構築	○	○	○
08 物流の効率化 ----- ( 03 ) 輸送距離及び回数を削減する取組	店舗ごとにできるだけまとまった商品を少ない輸送頻度で対応できるよう 配送業者と調整を実施	○	○	○
09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ----- ( )	配送時間の夜間シフトを基本としている。 混雑ルートの回避等もドライバー間で情報共有化を行う。	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ( )	配送拠点には十分な広さの駐車場を確保しており、ドライバーへの路上駐車禁止の教育を徹底している。	○	○	○
---------------------------------------	---	---	---	---

## 《 2 大規模集客施設 》

事業者名	株式会社丸井			
取組措置	事業所名	マルイファミリー志木		
		H30	H31	H32
02 自転車の利用促進 ( 01 ) 十分な広さの駐輪場の設置・維持管理	170台収容電動式駐輪場を整備	○	○	○
02 自転車の利用促進 ( 02 ) 自転車利用者へサービス・インセンティブの付与	170台収容電動式駐輪場を整備(2時間まで無料)	○	○	○
04 来場者に対するエコドライブの啓発 ( )	エコドライブポスター(DO!エコドライブ)を駐車場に掲示している。	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ( 01 ) 交通整理員の配置	通常日は、場内案内出入口で誘導員配置 繁忙日は、外周誘導員を配置(1名)	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ( 02 ) スムーズな入出庫のための取組	1F入口にて円滑かつ安全に入出庫出来る様、誘導を実施	○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止	駐車場出入口に案内看板設置、繁忙日は、外周誘導員を増員し、案内を実施し代替	○	○	○
( 03 ) 施設周辺に交通案内看板の設置				
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止	場内入庫導線と出庫導線を明確に分け、円滑に入出庫出来る様、渋滞緩和策をとっている。	○	○	○
( 04 ) その他渋滞防止策				
06 宅配サービスの実施等	ヤマト宅急便の利用可能	○	○	○
( 01 ) 荷物の宅配サービスの実施				
06 宅配サービスの実施等	マルイWEBチャンネル(インターネット通販)の利用促進のご案内を強化	○	○	○
( 02 ) インターネット等を利用した物品販売の促進				